

さくら 農業委員会だより

第87号 平成31年2月
発行 佐倉市農業委員会
〒285-8501
千葉県佐倉市海隣寺町 97
043-484-6285 (事務局直通)
佐倉市ホームページ
(<http://www.city.sakura.lg.jp>)



▲ 佐倉市高岡において、蓮根づくりに励む新規就農者の松本 有麻さん

主な内容

- 農業委員会会長あいさつ・・・2頁
- 農業委員会委員の紹介・・・2頁、3頁
- 遊休農地の利用促進・・・4頁
- 農業者年金のお知らせ・・・4頁
- 全国農業新聞のお知らせ・・・4頁



カムロちゃん
(佐倉おもてなしキャラクター)

遊休農地の利用促進をお願いします



▲ 数十年耕作されていない畑

農地法では、農地の所有者は、農地を適正かつ効率的に利用する責務があることが規定されています。

耕作されなくなった遊休農地は、雑草雑木の繁茂や害虫が発生し、周辺で耕作をしている農業者に迷惑を及ぼすこととなりますので、適正に管理してください。

また、様々な事情で耕作を続けるのが難しく、農地の維持管理が困難になった場合や貸付・譲渡を希望される場合は、遊休農地になる前に、地元の農業委員・農地利用最適化推進委員、または、市農政課、農業委員会事務局までご相談ください。

農業者年金に加入しませんか

- 加入要件は、60歳未満の国民年金の第1号被保険者であって、年間60日以上農業に従事している方であれば、誰でも加入できます。
 - 保険料は、月額2万円から6万7千円まで自由に選択できます。
 - 年金額は、加入者・受給者数に左右されない積立方式で、少子高齢化時代に強い年金です。
 - 認定農業者等、一定の要件を備えた意欲ある担い手に対しては、国が保険料を一定の割合で負担する制度があります。
 - 年金は終身受給できます。加入者や受給者が80歳前に亡くなった場合は、80歳までに受け取る予定であった年金を死亡一時金として遺族が受け取ることができます。
- ▼加入のお問い合わせは、農業委員会事務局又は下記まで

独立行政法人農業者年金基金 電話：03-3502-3199
ホームページ：<http://www.nounen.go.jp>

全国農業新聞を購読しよう

全国農業新聞は、農業経営に役立つ農業総合専門誌として、高い評価を受けています。原則として毎週金曜日発行で、購読料は月額700円(税込)です。

▼購読のお問い合わせは、農業委員会事務局又は下記まで

東京都千代田区二番町 9-8 中央労働基準協会ビル
全国農業新聞 新聞業務部 電話：03-6910-1130



志津	鈴木 孝徳	上座	487-6969	農業委員	青菅・井野・井野町・小竹・小竹干拓・先崎・先崎干拓・上座・上志津・上志津原・下志津・下志津原
	三門 増雄	青菅	487-6959	農業委員	
	秋山 照明	井野	461-4824	推進委員	
	鈴木 健一郎	上座	487-8494	推進委員	
根郷	渡貫 茂	城	484-1338	農業委員	寺崎・六崎・太田・城・石川・大篠塚・小篠塚・馬渡・神門・木野子
	池田 達男	馬渡	498-0342	推進委員	
	足立 正道	寺崎	485-2074	推進委員	
和田	石田 和久	下勝田	498-0111	農業委員	高岡・上代・長熊・高崎・八木・天辺・上別所・米戸・寒風・直弥・宮本・瓜坪新田・上勝田・下勝田・坪山新田
	石渡 文久	高崎	485-3026	農業委員	
	羽根井 直子	宮本	498-0166	農業委員	
	中村 正則	直弥	498-0194	推進委員	
	今関 好明	上別所	498-0098	推進委員	
	小出 博道	上勝田	498-0730	推進委員	
弥富	椎名 稔男	岩富	498-1381	農業委員	岩富・岩富町・坂戸・飯塚・西御門・宮内・七曲・内田
	三須 健行	七曲	498-0790	農業委員	
	嶋田 勇雄	飯塚	498-0753	推進委員	
千代田	眞野 文雄	生谷	487-3671	農業委員	畔田・生谷・飯重・羽鳥・吉見
	眞野 好胤	生谷	487-3369	推進委員	
	栗原 初男	吉見	487-8428	推進委員	
	長澤 正昭		484-3185	農業委員	

▲ 任期 平成29年7月20日～平成32年7月19日

農業委員・農地利用最適化推進委員の主な役割

- 農業委員
 - ① 農地の権利移動の許可、農地転用についての意見の決定等
 - ② 担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消・新規参入の促進等
- 農地利用最適化推進委員

自ら担当区域において、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消・新規参入等、地域における現場活動を主体で行う。

農業委員会会長挨拶

会長 三門 増雄



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、平成最後の輝かしい新春を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。また、日頃より、当委員会活動に対しまして、農家の皆様はもとより、関係機関の皆様からのご理解とご協力を賜り、深くお礼申し上げます。さて、平成二十八年四月一日の『農業委員会等に関する法律』の改正により、新たな農業委員会体制がスタートし、本年の七月で二年を迎えようとしております。新体制では、農業委員と新設された農地利用最適化推進委員の二委員体制となり、委員の役割が分担されたことにより、職務がスムーズに行えてきていると確信しております。これも日頃の農業委員会活動に対して、皆様のご協力があったての事と存じております。今後、農業委員会委員としての自覚と責任を持ち、農業者の代表としての役割を再認識し、地域農業の発展に向けて、引き続きがんばっていく所存でございます。結びに、皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

農地の相談等は、地元の農業委員・農地利用最適化推進委員までお願いします

農業委員及び農地利用最適化推進委員 担当区域

地区	氏名	住所	電話番号	別	担当区域
佐倉	木内 正夫	飯田	485-4610	農業委員	大佐倉・大佐倉干拓・将門町・鎗木町・田町・大蛇町・城内町・飯田・飯田干拓・飯田台・飯野・飯野干拓・飯野町・鹿島干拓・下根・土浮・土浮干拓・萩山新田干拓・山崎・岩名・萩山新田
	清宮 正	大佐倉	485-4720	農業委員	
	梅澤 孝雄	大佐倉	485-0324	推進委員	
	田邊 一明	土浮	484-7008	推進委員	
臼井	兼坂 仁	角来	486-5300	農業委員	臼井・臼井田・臼井田干拓・臼井台・臼井台干拓・印南・江原・江原新田・江原台・角来
	山崎 宏	臼井田	489-1535	農業委員	
	兼坂 清一	江原新田	484-2177	推進委員	
	石井 洋一	臼井田	463-2169	推進委員	